

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、血液内科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使い下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください（未成年の患者さんに関しては親権者の方も、情報利用の拒否を申し出ることが可能です）。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 形質細胞性疾患に対する現代の診療実態を反映した予後評価手法の探索

[研究対象者]

2001年1月～2025年12月までの間に形質細胞性疾患（下記）と診断され血液内科で診断・治療を受けられた16歳以上の方

（MGUS、多発性骨髄腫、くすぶり型骨髄腫、形質細胞腫、形質細胞性白血病、ALアミロイドーシスなど）

[利用している診療情報等の項目]

診療情報等：血液腫瘍の診断名、年齢、性別、入院日、既往歴、併存疾患名、骨髄検査、画像情報（CT、PET-CT、MRI）、形質細胞性疾患の病期分類・予後分類・腫瘍マーカー、形質細胞性疾患の合併症・経過・進行の有無、血液検査結果、輸血回数、感染合併症の治療経過、化学療法を実施した場合の治療経過

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

形質細胞性疾患の予後や進行リスクを予想する患者背景因子について解明することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2030年12月末日までの間（予定）

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 清水 治

研究責任者：東京女子医科大学 血液内科 教授 瀬尾幸子

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 血液内科 篠原明仁

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）